



駅業務用電力イメージ



京急グループ本社へ再生可能エネルギー由来電力導入

京急線横浜市内19駅の業務用電力量を 再生可能エネルギーに置き換えました。

京浜急行電鉄株式会社は、持続可能な社会の実現に向けた地球環境への取り組みとして、2021年12月分から京急線の一部駅における業務用電力量および京急グループ本社で使用される電力量を、再生可能エネルギー由来の実質CO2排出ゼロの電力に置き換えました。

東京電力エナジーパートナー株式会社が横浜市内の事業者に提供する、横浜市内において創出した環境価値を活用した実質CO2排出量がゼロとなる電力メニュー「はまっこ電気」を導入し、横浜駅や上大岡駅をはじめとする横浜市内4か所の変電所から配電される計19駅において、業務用電力使用によるCO2排出量が実質的にゼロとなりました。